

お や だ まつり

大矢田ひんここ祭

み の
【岐阜県美濃市】



大矢田ひんここ祭は、美濃市の大矢田神社で500年ほど前から行われている五穀豊穡を祈願する素朴な人形劇で、大矢田神社の祭礼日と紅葉期間中に演じられています。

ひんここ祭は、農民が麦蒔きをしているところへ大蛇が現れ農民に次々に襲いかかって飲み倒し、そこへ須佐之男命（すさのおのみこと）が現れて大蛇を退治するという物語を演じるもので、お囃しが「ヒンココ、チャイココ、チャイチャイ、ホーイ」と聞こえるところからこの名前がついたといわれています。

平成11年に国選択無形民俗文化財になりました。

- | | |
|-------|--|
| 開催場所 | 大矢田神社（美濃市大矢田2596） |
| 開催時期 | 毎年10月第3土曜日の翌日曜日
11月第4日曜日（ひんここ祭の一部「ひんここの舞」の披露） |
| アクセス | JR岐阜駅から岐阜バス高美線「大矢田神社前」下車、徒歩30分
東海北陸道「美濃IC」から、県道94号経由で約10分 |
| 問い合わせ | 美濃市美濃和紙推進課 ☎ 0575-33-1122 |

【写真提供：美濃市役所】

大矢田神社本殿への登り口の石段から社殿東側一帯の楓谷（かえでだに）に至るまでの間に約3000本のヤマモミジ樹林があり「大矢田もみじ谷」と呼ばれています。ヤマモミジの自然樹林として国の天然記念物に指定されており、もみじの名所として毎年多くの観光客で賑わいます。